

VespeI[®] SP Polyimide parts and shapes

整理番号：PP-VSP10001

作成日：2009 年 12 月 25 日

このMSDSは、日本の法規制、JISZ7250及び「日化協・製品安全データシートの作成指針」に準拠して作成されたものであり、日本以外の国の規制を満たすものではありません。

1. 製品及び会社情報

製品名 : デュポン[™]ベスペル[®]SP-1, SP-1D

会社名 : デュポン株式会社

住所 : 〒100-6111 東京都千代田区永田町 2-11-1 山王パークタワー

担当部門 : パフォーマンスポリマー事業部 ベスペル[®]・カルレッツ[®]製品部

電話番号 : 03-5521-2773

FAX 番号 : 03-5521-2777

緊急連絡先 : 03-5521-8600

推奨用途 : 各種部品

整理番号 : PP-VSP10001

2. 危険有害性の要約

GHS 分類 : 分類基準に該当しない

危険有害性 : SP-1Dに含まれるポリテトラフルオロエチレンは、300℃以上に加熱すると微粒子状の物質の発生が多くなり、多量に吸入するとポリマーヒューム熱と呼ばれるインフルエンザに似た症状が出る可能性がある。また、400℃以上で分解し、有害なフッ素系ガスを生じる。

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別 : 単一製品 (SP-1)、混合物 (SP-1D)

成分及び含有量

化学名	CAS 番号	含有量	官報公示整理番号 (化審法・安衛法)
4,4'-ジアミノジフェニルエーテル無水 [®] ポリイミド酸重縮合物	25038-81-7	>99%	(7)-748
ポリテトラフルオロエチレン (SP-1D のみ)	9002-84-0	< 1 %	(6)-939

4. 応急処置

吸入した場合 : 新鮮な空気を吸入する。呼吸が出来ない場合は、人工呼吸や酸素吸入を行う。必要であれば医師の診断を受ける。

皮膚に付着した場合 : 直ちに石鹸や流水で洗浄し、汚染された衣服は洗浄してから使用する。

目に入った場合 : 直ちに清浄な水で 15 分以上洗浄し、医師の診断を受ける。

Vespe[®] SP Polyimide parts and shapes

整理番号：PP-VSP10001

作成日：2009 年 12 月 25 日

飲み込んだ場合：万が一飲み込んだ場合は、医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

消火剤：水、泡、粉末
 使ってはならない消火剤：特になし
 火災時の特有の危険有害性：CO、CO₂、シアン化水素、アンモニア、煙等
 フッ化水素ガス (SP-1D のみ)
 消火を行う者の保護：有害なガスが発生する可能性があるため、適切な自給式の空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。特に SP-1D の場合は、有毒なフッ素系ガスが発生する可能性があるため、適切な呼吸器を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項：ダスト吸入しない。ダストが付着したタバコの喫煙を避ける。
 環境に対する注意事項：知見なし
 封じ込め及び浄化の方法・機材：適切な保護具を身に付け、バキューム清掃を行う。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い
 技術的対策：常温での引火・爆発の危険はないが近くでみだりに火気を使用しない。容器の乱暴な取扱いをしてはならない。
 局所排気・全体換気：粉塵を吸入すると、気道を刺激し咳がでたり、不快になったりする。加工時はダストの発生を出来る限り避け、有効な局所排気装置等を設置する。
 注意事項：高温の樹脂には直接手を触れない。
 安全取扱い注意事項：静電気放電を防止するために必要な処置をとる。
 保管
 適切な保管条件：火気・熱源より遠ざけ、乾燥した換気の良い場所に保管する。
 安全な容器包装材料：特に指定はなし。

8. 暴露防止及び保護措置

許容濃度^{4,5,6}

SP-1・SP-1D 製品の粉塵

分類	吸入性粉塵	総粉塵	
Particles	3mg/m ³	10mg/m ³	ACGIH (2007)
第3種粉塵	2mg/m ³	8mg/m ³	日本産業衛生学会許容濃度勧告値 (2008)

Vespe[®] SP Polyimide parts and shapes

整理番号：PP-VSP10001

作成日：2009 年 12 月 25 日

<参考>

4, 4'-ジ(アミノジフェニルエーテル)無水ピロリミット酸重縮合物

分類	吸入性粉塵	総粉塵	
8&12hr TWA	5mg/m ³	10mg/m ³	AEL DuPont (2006)

ポリテトラフルオロエチレン (SP-1D のみ)

分類	吸入性粉塵	総粉塵	
第 3 種粉塵	2mg/m ³	8mg/m ³	日本産業衛生学会許容濃度勧告値 (2008)
TWA	5mg/m ³	10mg/m ³	AEL DuPont (2008)

*AEL：米国デュポン社の許容濃度基準

設備対策：切断・砂での研磨等の作業時は、局所排気装置を稼働させ粉塵の吸入をさける。

保護具

呼吸器の保護具：空气中に許容濃度を超えた粉塵・ダストがあると予想された場合は、ダストフィルター付の空気清浄呼吸器を使用する。機械加工時も同様の呼吸器を使用する。

手の保護具：適切な手袋を使用する。

目の保護具：機械加工等で、粉塵等が顔に付着する可能性のある場合は、顔全体を覆うゴーグル等を身に着ける。

皮膚及び身体の保護具：適切な保護衣を着用する。

皮膚及び身体の保護具：適切な保護衣を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

外観

物理的状态：固体

形状：成形品

色：褐色

臭い：データなし

pH：適用外

融点 / 凝固点：なし

沸点、初留点と沸騰範囲：なし

引火点：なし

自己発火温度(発火点)：なし

燃焼又は爆発範囲 上限/下限：適用外

VespeI[®] SP Polyimide parts and shapes

整理番号：PP-VSP10001

作成日：2009 年 12 月 25 日

蒸気圧	： データなし
蒸気密度	： 適用外
比重 (g/cm ³)	： 1.0 以上
溶解性	： 水に不溶
オクタノール/水分配係数	： データなし
分解温度	： 300℃以上

1 0. 安定性及び反応性

安定性	： 常温で安定
危険有害反応可能性	： 常温では特になし
避けるべき条件	： 特になし
混触危険物質	： 特になし
危険有害な分解生成物	： 300℃以上の加熱分解で、一酸化炭素、二酸化炭素、微量のシアン化水素、アンモニア、噴煙等が発生する可能性がある。 SP-1D は、400℃以上で加熱した場合、分解が起こり有毒なフッ化ガスが発生する。

1 1. 有害性情報

急性毒性 ⁶	： SP ポリマー 吸入：ALC 4hr/ラット>5.0 mg/l
皮膚腐食性／刺激性	： 知見なし
眼に対する重篤な損傷／刺激性	： 知見なし
呼吸器感作性／皮膚感作性	： 粉塵を吸入すると上気道を刺激し、咳が出たり、不快になったりすることがある。
変異原性	： 陰性
発がん性	： 知見なし
生殖毒性	： 知見なし
その他	： 特になし

1 2. 環境影響情報

生態毒性	： 知見なし
残留性／分解性	： 知見なし
生体蓄積性	： 知見なし
土壌中の移動性	： 知見なし
他の有害影響	： 水に不溶の為、毒性は極めて少ないと考えられる。

Vespe[®]l SP Polyimide parts and shapes

整理番号：PP-VSP10001

作成日：2009 年 12 月 25 日

1 3．廃棄上の注意

産業廃棄物の種類：廃プラスチック

埋め立てる際には、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に従い、地方自治体の許可を得た産業廃棄物処理業者、若しくは地方公共団体等がその処理を行っている場合は、その団体に委託して処理する。焼却する際は、管理された焼却設備を用い、大気汚染防止法等の諸法令に適合した方法で行う。SP-1D を焼却する場合は、フッ化水素ガスが発生するので適した炉を使用する。

1 4．輸送上の注意

国際規制：非該当

国内規制：非該当

輸送の特定の安全対策及び条件：荷崩れに注意する。乱暴な扱いは避ける。

1 5．適用法令

労働安全衛生法：適応外

消防法：適用外

毒物及び劇物取締法：適用外

化学物質管理促進法[PRTR 法]：適用外

1 6．その他の情報

参考文献：

1. JIS Z7250「化学物質等安全データシート（MSDS）第1部：内容及び項目の順序」（2005）
2. JISZ7251「GHSに基づく化学物質等の表示」（2006）
3. 日本化学工業協会の製品安全データシート作成指針（2006）
4. 産業衛生学雑誌 50 巻 許容濃度等の勧告（2008 年度）（2008）
5. ACGIH® 2007 TLVs® and BEIs®
6. 米国デュポン社 MSDS VSP001
7. デュポン™ベスペル®製品安全データシート VES001

記載内容の問合せ先：デュポン株式会社
パフォーマンスポリマー事業部 ベスペル®・カルレッツ®製品部

住所：〒100-6111 東京都千代田区永田町 2-11-1 山王パークタワー

電話番号：03-5521-2773

FAX 番号：03-5521-2777

Vespel® SP Polyimide parts and shapes

整理番号：PP-VSP10001

作成日：2009 年 12 月 25 日

医療用途におけるデュポン社方針に合致し、かつ企図される用途を明示的に承認している書面契約に基づきデュポン社から製品を購入していない限り、体内移植または体液や体内組織に接触する医療用途にデュポン製品を使用しないで下さい。

より詳細な情報に関しては、上記の問合せ先にお問い合わせください。

ここに記載の内容は、本 MSDS が発行された時点における弊社の知りうる限りの知識、情報にもとづき作成されています。記載内容は、当該製品の安全な取り扱い、使用、処理、保管、輸送、廃棄等のためのガイダンスとして使用されることのみを意図しており、いかなる保証や品質表示をなすものではありません。また記載内容は指定された製品についてのみ有効であり、特に明示されない限り、他の材料との組み合わせで使用されたり、他の用途で使用された場合は有効ではありません。

[販売元 記入欄]